

“地球とともに健康に” JACDS サークュラーエコノミープロジェクト 実施について

発行：(一社) 日本チェーンドラッグストア協会 広報担当

一般社団法人日本チェーンドラッグストア協会は、2022 年 4 月より施行されるプラスチック資源循環促進法の施行に先立ち、2021 年 10 月より表記のプロジェクトを開始することを決定しました。

<背景と目的>

高度成長期以降のプラスチック利用の拡大に伴う大量廃棄は、海洋プラスチックごみ問題や気候変動等の環境破壊の観点のみならず、石油由来資源の枯渇問題からも大きな社会問題となってきました。こうした状況を踏まえ、4 月より施行されるプラスチック資源循環促進法では、サーキュラーエコノミーへの移行を大きなテーマとしてとりあげ、具体策としての【製造・販売事業者等による自主回収】はその中で大きな柱となっています。

JACDS ではこれまで、環境省の 3R キャンペーンへの協力やレジ袋有料化の前倒し実施など、持続可能な社会の実現のために様々な活動に取り組んでまいりました。今回、新たな取り組みとしてプロジェクトの実施を決定しました。

<概 要>

主催：JACDS

共催：複数のトイレタリーメーカー、卸企業と調整中

後援（予定）：環境省、経済産業省、埼玉県、東京都

スキーム：

- メーカーと共同制作「JACDS オリジナル回収ボックス」を会員企業店舗（応募店舗）に設置
- 参加メーカーのシャンプー等日用品空容器（ボトル/詰め替え製品含む）を生活者が「洗って乾かした状態で」投函し店頭で回収
 - ※ 生活者は来店し、回収ボックスの上に空き容器を載せてスマホ撮影
 - ※ 画像を LINE でプロジェクト事務局に送付しマイル獲得
 - ※ 貯めたマイルは、他のマイルと交換可能
- 回収した空容器を再生品として「回収ボックス」「買い物カゴ」等に還元

実施期間：10 月 1 日～（以後、参加メーカーを拡大）

参加店舗：JACDS 会員企業の埼玉県内、東京都内店舗からスタートし全国へ順次拡大

費用負担：回収ボックス製作、容器回収、マイルシステム等共催メーカーで分担

今後、10 月スタートに向け、埼玉、東京両都県に出店する会員企業に対して参加を呼びかけ、実効性のある店舗を対象に受付し、プロジェクト事務局より回収ボックスを手配、店内への設置を進めます。

さらに 10 月からのスタート後は、参加メーカーの追加、対象地域の拡張等、継続的かつ段階的に規模を拡大していく予定です。

本件に関するお問い合わせ先

一般社団法人 日本チェーンドラッグストア協会 事務局

サポートセンター

〒222-0033 神奈川県横浜市港北区新横浜 2-5-10 楓第 2 ビル 4 階

TEL. 045-474-1311 FAX. 045-474-2569